

「障害のある人の分岐点」

きっと役に立ちます 生き証人が語る本当のこと



講師 藤井克徳氏

NPO 法人日本障害者協議会代表・きょうされん専務理事

■ 2022年9月24日(土) *無料

■ 13:30~15:30 / Zoom

■ 申込期間 7月26日(火)~9月16日(金)

<申込方法>



全通研ホームページ内にある申込フォームから、

または下記 URL から、お申込みくだ

<https://www.zentsuken.net/academy01>

*複数で視聴する場合は、代表者1名が申込を行い、「その他」欄にて参加者数と参加者氏名をお知らせください。

←こちらの QR コードからもお申込みできます。

2022年度

全通研

Web アカデミー

第1回

★会員限定★

■講師経歴

1970年 東京都立小平養護学校勤務 / 1977年 共同作業所全国連絡会(現在のきょうされん)結成に参加 / 1982年 あさやけ第2作業所(日本初の精神障害者対象の共同作業所)施設長 / 1994年 きょうされん常務理事(常勤役員) / 2010年 内閣府障がい者制度改革推進会議議長代理 その後内閣府障害者政策委員会委員長代理 2014年まで / 2012年 国連 ESCAP チャンピオン賞(障害者の権利擁護推進者)受賞

■講演資料

当日の3日前までに、当会ホームページ内「会員専用ページ」→「Web 学習会ページ」に掲載します。*ご自身でダウンロードしてください。

■お問合せ先

(一社)全国手話通訳問題研究会
TEL 075-451-4743
FAX 075-451-3281
E-Mail
NRASLI@zentsuken.net

～藤井克徳氏から講演に向けたメッセージ～

普段あまり意識しないかと思いますが、時々「仕事の構造化」を考えるのもいいのではないのでしょうか。構造化などと聞くと後ずさりしそうになりますが、簡単です。自身の仕事は何で成り立っているのかを考えることです。手話通訳者の場合、大きく言えば、①一定水準の手話の技術 ②障害分野全般の基本的な知識 ③国の内外の動きへの関心 の三つの要素が大事になります。技術面のみに留まるようでは、「言霊のない言葉」と同じく、「魂の抜けた手話」になりかねません。今回の講義は、障害分野全般の基礎知識や国の内外の関係動向を押さえるものです。手話に厚みと豊かさをもたらす上で、大切になると思います。ふるって参加ください。みなさんとお会いできるのを楽しみにしています。